

新座市デマンドタクシー実証実験結果

(1) 目的

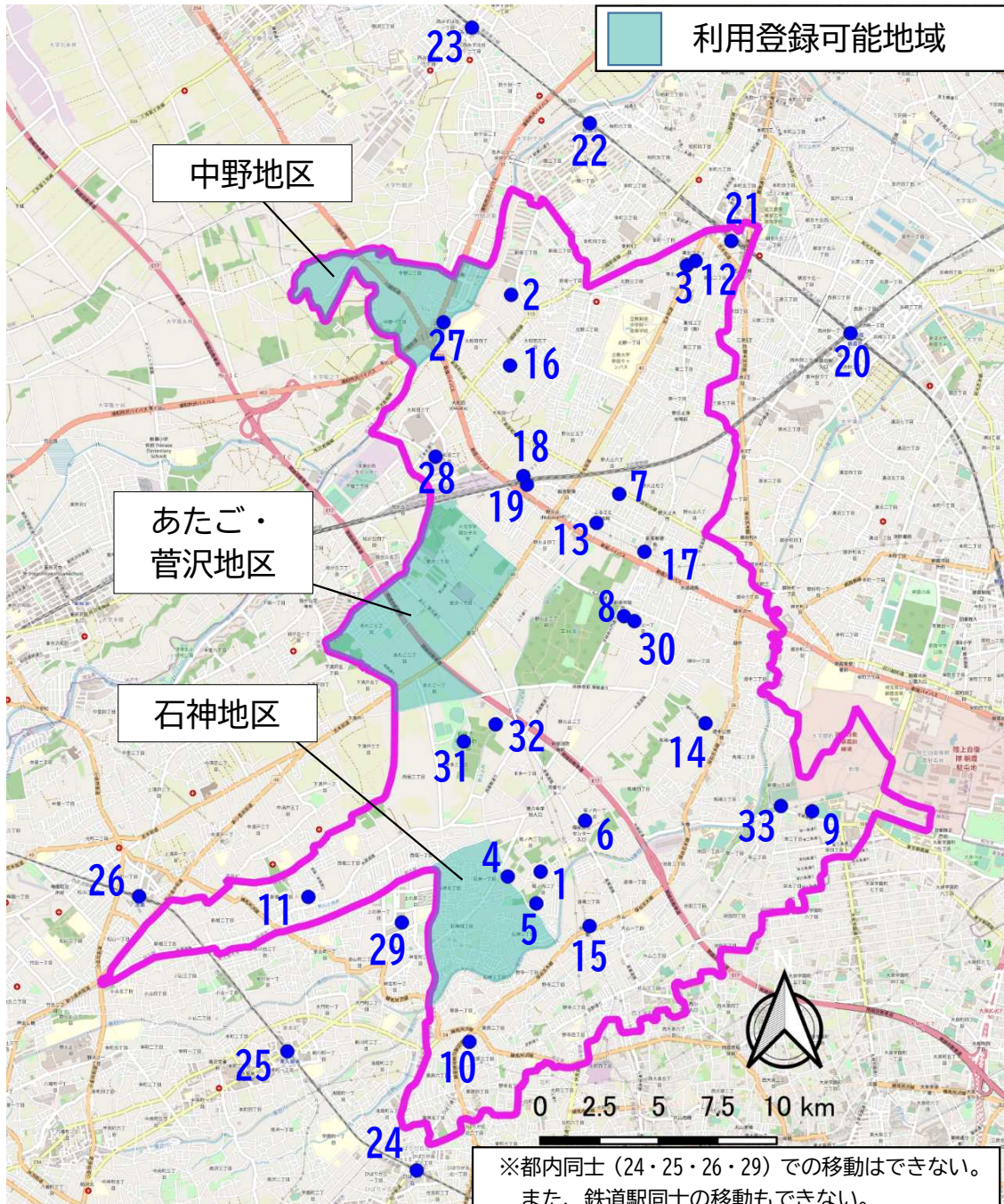
新特定地域を対象にデマンドタクシーの実証実験を行い、利用状況を把握し、デマンドタクシーの有効性を検証するとともに、にいバスを含めた市内公共交通の見直し検討を行うことを目的とする。

(2) 新座市デマンドタクシー実証実験概要

表 1 新座市デマンドタクシー実証実験概要

実施期間	令和3年11月1日～12月28日（日曜、祝日除く）
運行時間	午前8時30分～午後5時
対象地域	石神地区（石神一丁目～五丁目） あたご・菅沢地区（あたご一丁目～三丁目、菅沢一丁目～二丁目） 中野地区（中野一丁目～二丁目）
利用登録できる方	対象地域に住民登録されている満65歳以上の方
登録方法	①登録料は無料 ②利用登録申請書を新座市役所へ提出（郵送、FAX、メール可） ③利用登録証の発行（発行までに約1週間）
利用できる方	利用登録された方。利用登録者と同乗する方1名まで。
利用方法	①利用の直前にタクシー会社へ直接電話し、新座市デマンドタクシーを利用することを伝え、利用登録証の登録番号、名前、乗降場所、同乗者の有無を伝える。 ②オペレーターが乗車場所に到着する予定時刻を伝える。 ③乗車の際に、利用登録証を提示。 ④配車車両で目的地へ向かう。
タクシー事業者	新座交通株式会社 三和富士交通株式会社
車両	既存のタクシー車両を活用
運行エリア	利用対象地域の利用登録者宅と、共通乗降場所との間、 または共通乗降場所相互間
利用料金	500円均一（現金のみ） ※福祉タクシー利用券との併用不可

【共通乗降場所】



番号	名称	番号	名称	番号	名称
1	老人福祉センター	12	東北コミュニティセンター	23	みずほ台駅
2	第二老人福祉センター	13	ふるさと新座館	24	ひばりヶ丘駅
3	新座志木中央総合病院	14	畑中公民館	25	東久留米駅
4	新座病院	15	中央公民館	26	清瀬駅
5	堀ノ内病院	16	大和田公民館	27	OSCテオシティ新座
6	静風荘病院	17	新座警察署	28	くみまちモールにいざ
7	高田整形外科病院	18	新座駅北口	29	スーパービバホーム
8	新座市役所	19	新座駅南口	30	中央図書館
9	栄公民館・福祉の里	20	朝霞台駅・北朝霞駅	31	総合運動公園
10	栗原公民館	21	志木駅	32	市民総合体育館
11	西堀・新堀コミュニティセンター	22	柳瀬川駅	33	新座市営墓園

新座市デマンドタクシー実証実験結果

1. 登録者数・登録率

登録者数は979件で、65歳以上人口に対する割合（登録率）は、地区合計で23.4%である。

地区	登録者数			登録率		
	75歳未満	75歳以上	合計	75歳未満	75歳以上	合計
あたご・菅沢	71	132	203	14.4%	22.7%	18.9%
石神	246	497	743	18.2%	31.6%	25.4%
中野	14	19	33	18.2%	18.1%	18.1%
合計	331	648	979	17.2%	28.6%	23.4%

※登録率 = 登録者数 ÷ 9月10日時点住民基本台帳を基に通知した人数

2. 利用率・利用回数

(1) 利用率（登録者のうち実際に利用した割合）

地区合計・年齢計の利用率は26.9%だった。75歳未満よりも75歳以上の利用率が高い。

地区	年齢	実際に利用した登録者数	登録者数	利用率
あたご・菅沢	75歳未満	9	71	12.7%
	75歳以上	40	132	30.3%
	計	49	203	24.1%
石神	75歳未満	64	246	26.0%
	75歳以上	136	497	27.4%
	計	200	743	26.9%
中野	75歳未満	5	14	35.7%
	75歳以上	9	19	47.4%
	計	14	33	42.4%
合計	75歳未満	78	331	23.6%
	75歳以上	185	648	28.5%
	計	263	979	26.9%

(2) 利用回数

- 2か月間の利用回数は、地区合計で1,037回、あたご・菅沢223回、石神744回、中野70回だった。
 - 1回だけの利用が最多、また、多くは数回程度の利用で、地区合計の平均は3.9回（ネット）だった。
 - 地区別の平均（ネット）は、あたご・菅沢地区で4.6回、石神地区で3.7回、中野地区で5.0回だった。
- ※なお、20回以上などヘビーユーザーの存在により平均が押し上げられていることに注意が必要である。

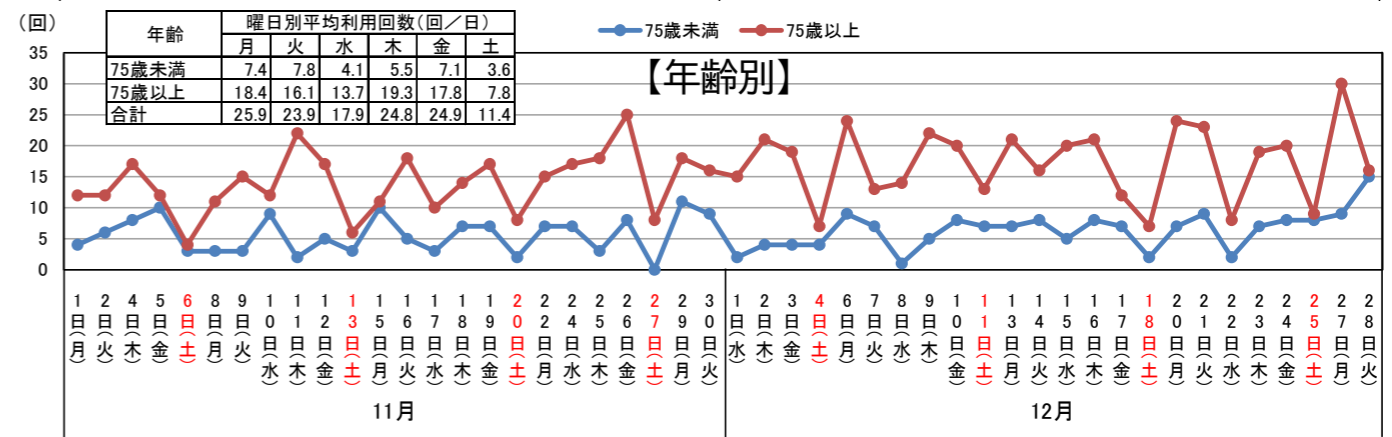
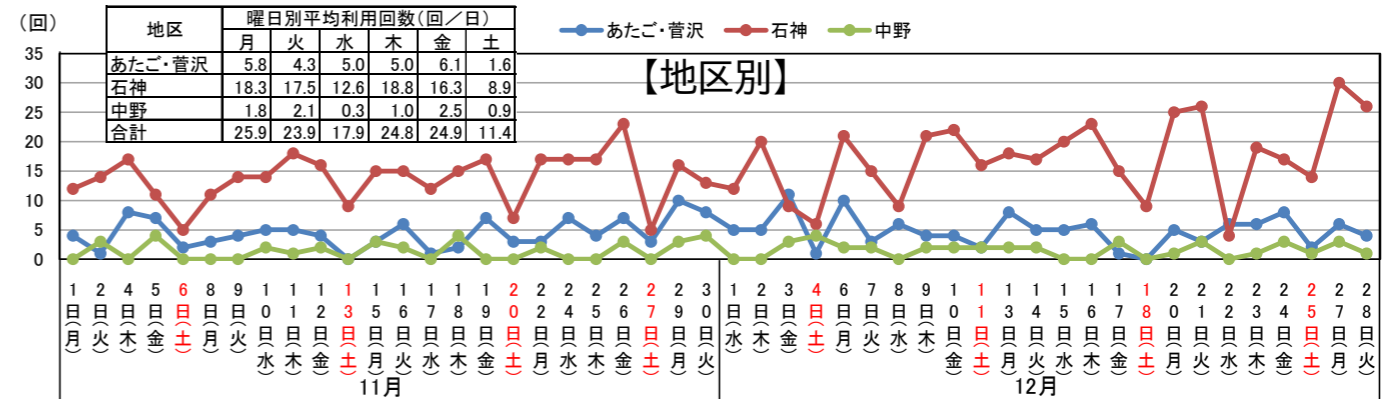
地区	年齢	利用回数(単位:人)																					合計(回)	最大回数(回)	平均利用回数(回/人)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21以上			ネット	グロス
あたご・菅沢	75歳未満	3	2	1	2									1									31	13	3.4	0.4
	75歳以上	10	11	5	1	4	1	2		1	2				1								192	32	4.8	1.5
	計	13	13	6	3	4	1	2		1	2			1	1								223	32	4.6	1.1
石神	75歳未満	20	16	7	7	4	4	2	1	2											1		207	20	3.2	0.8
	75歳以上	37	28	20	15	6	5	2	9	3	4	1	1	3	1	1						537	17	3.9	1.1	
	計	57	44	27	22	10	9	4	10	5	4	1	1	3	1	1						744	20	3.7	1.0	
中野	75歳未満	2			1									1									49	30	9.8	3.5
	75歳以上	2	4	1	2																		21	4	2.3	1.1
	計	4	4	1	3									1									70	30	5.0	2.1
合計	74	61	34	28	14	10	6	10	1	7	4	1	2	3	1	1						1037	32	3.9	1.1	

※ネット = 合計 ÷ 実際に利用した登録者数
 ※グロス = 合計 ÷ 登録者数

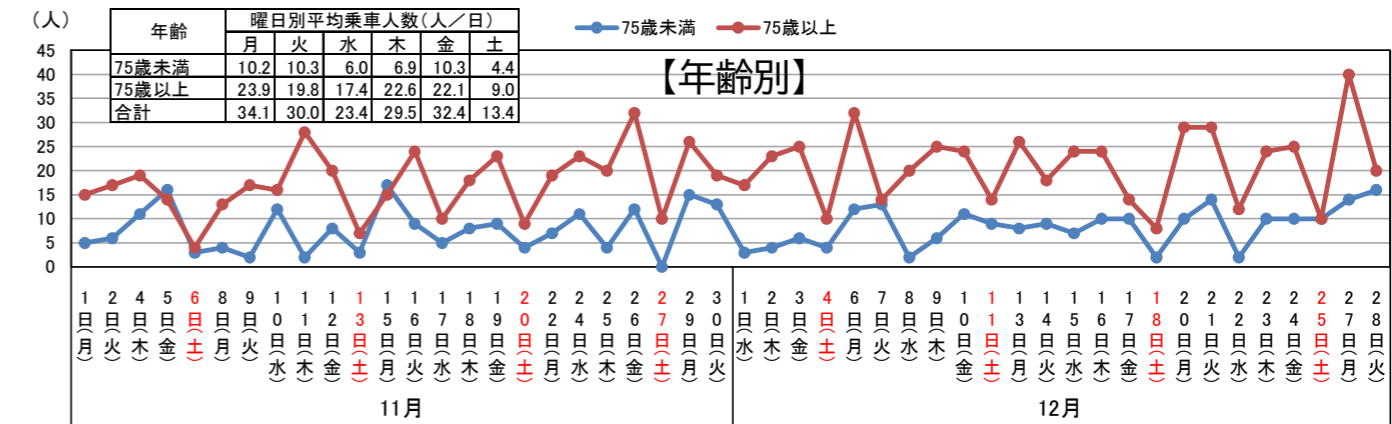
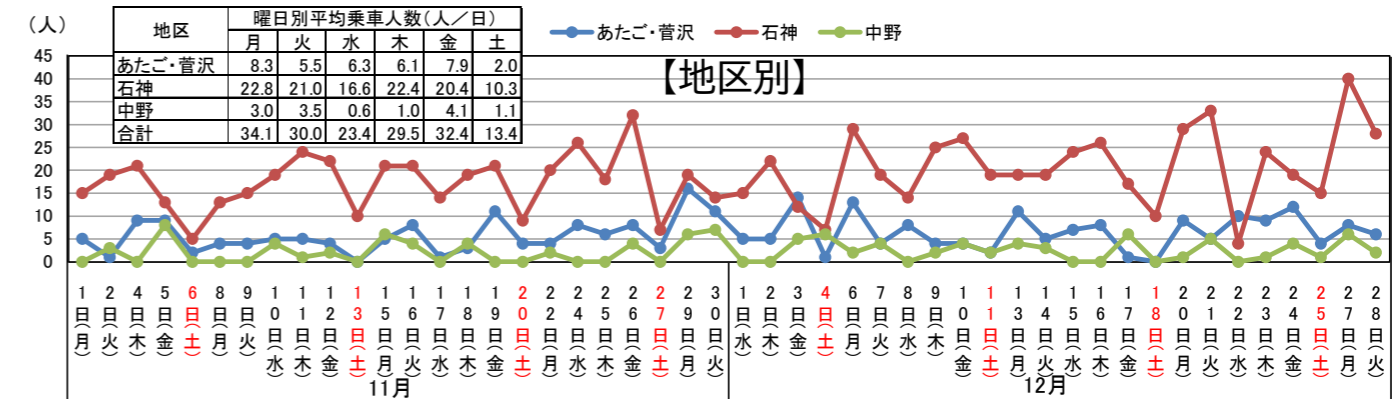
3. 日ごとの利用回数・乗車人数

- 月、火、木、金曜日の平均利用回数は、24回/日から26回/日となっている。
- 一方、水曜日17.9回/日、土曜日11.4回/日と少ない傾向にある。

(1) 利用回数



(2) 乗車人数



4. 場所別の乗降者数

【あたご・菅沢地区】

- ・「自宅」の乗降者数は167人だった。
- ・「自宅」以外では「志木駅」が最多で62人だった。
- ・乗降者数の最多は、75歳未満は「新座志木中央総合病院」で18人
75歳以上は「志木駅」で55人だった。

【石神地区】

- ・「自宅」の乗降者数は899人だった。
- ・「自宅」以外では「東久留米駅」が最多で147人だった。
- ・乗降者数の最多は、75歳未満は「ひばりヶ丘駅」で65人
75歳以上は「堀ノ内病院」で131人だった。

【中野地区】

- ・「自宅」の乗降者数は99人だった。
- ・「自宅」以外では「新座駅」が最多で40人だった。
- ・乗降者数の最多は、75歳未満は「新座駅」で38人
75歳以上は「新座志木中央総合病院」で131人だった。

■ 75歳未満乗車人数 □ 75歳未満降車人数
■ 75歳以上乗車人数 □ 75歳以上降車人数

【あたご・菅沢地区】

【石神地区】

【中野地区】



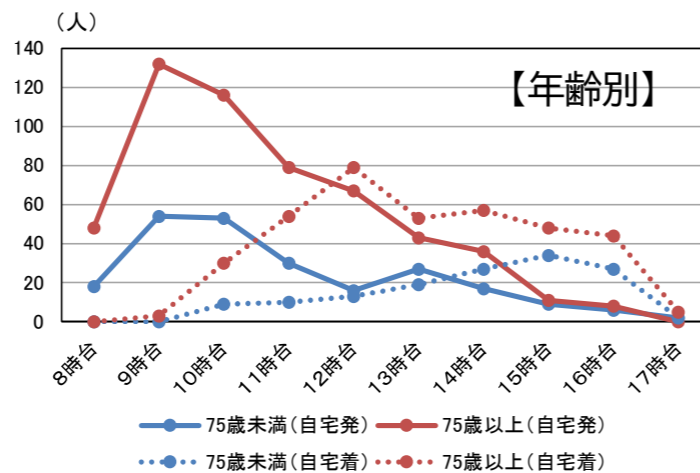
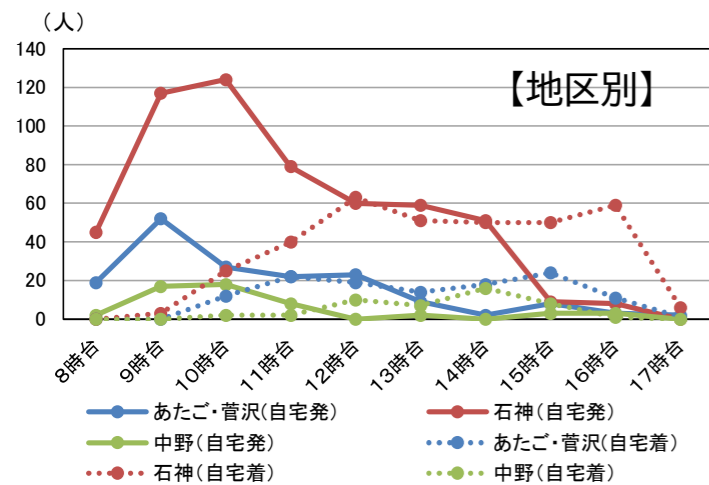
5. 利用時間帯

【自宅発の時間帯】

- ・地区別、年齢別とも、9時台、10時台を中心に午前中の利用が多い。なお、8時台は比較的少ない。

【自宅着の時間帯】

- ・地区別、年齢別とも、おおむね12時台以降の利用が多い。なお、17時台は少ない。



6. 料金・市の負担額

- ・地区合計で、平均メーター料金は1,908円、請求料金総額（市の負担額の合計）は約145.7万円、平均請求料金（利用1回当たり市の負担額）は1,405円だった。
- ・これを1年間に換算すると、請求料金総額（市の負担額の合計）は約874.2万円（=145.7万円÷2か月×12か月）と試算される。

	あたご・菅沢	石神	中野	合計
利用回数(回)	223	744	70	1,037
メーター料金総額(円)	480,920	1,349,540	148,600	1,979,060
平均メーター料金(円)	2,157	1,814	2,123	1,908
請求料金総額(円)	369,000	974,600	113,600	1,457,200
平均請求料金(円)	1,655	1,310	1,623	1,405